

年 組 () 名前

サイン

◆伊豆半島の浮島海岸には、「海の宝石」と呼ばれる生き物がすんでいます。

(2024年1月18日 読売新聞夕刊より)



「海の宝石」大行進

ピンク色や赤、黄、青に彩られ、海の宝石と表現される「ウミウシ」

【1】写真の生き物の名前をカタカナ4字で書きましょう。

--	--	--	--

【2】あなたが知っている海の生き物をたくさん書きましょう。

--

世界ジオパークに認定されている伊豆半島。その西側に位置する浮島海岸(静岡県西伊豆町)は、美しい夕日と映画のロケ地で知られる場所だ。この地で親しまれるもう一つの存在が、色鮮やかなウミウシたちだ。

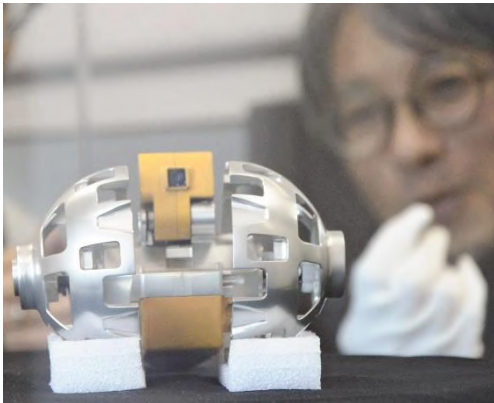
ウミウシは巻き貝の仲間で、頭の触角が牛の角のように見えることが由来とされる。近くのサンセットリゾートダイブセンターによると同海岸周辺では年間250種類以上を観察できる。専門家らも多く足を運び、ウミウシの楽園として大勢を魅了してきた。

※先生やおうちの人と
いっしょに読みましょう。

年 組 () 名前

サイン

館内に展示されている動作検証モデル



「かわいいー!」小さいー!」
昨年12月27日、同館で星や宇宙について学ぶ体験学習が行われ、参加した約20人の児童が銀色の小さな物体に見入っていた。タカラトミーが、区と関係強化協定を締結している縁で同館に提供したSORA-Qの

タカラトミー

実物大玩具だ。
玩具は直径約8センチ、重さ約250グラムと極めて小さいが、スマートフォンを使って動かしたり、月に向かって本物と同じように映像を撮ったりできる優れもの。区内の小学4年中沢仁那さん(10)は「小さい」に驚いた。あの中に技術が詰まっているのすごい」と目を輝かせた。

同社はロボットの動作検証に使ったモデルも貸し出し、同館はショーケースに入れた特別展示と解説イベントを4月まで続ける。
SORA-Q開発のきっかけは、同社が「玩具メーカーの技術で社会に役立つ物を作りたい」と考えたこと。同社は2016年からJAXAと共に宇宙開発に

おもちゃの技術 月面へ

◆宇宙航空研究開発機構(JAXA)の無人探査機「SLIM」が月に着陸しました。その様子を撮影したのが、東京都葛飾区の玩具メーカー「タカラトミー」などが開発したロボット「SORA-Q」です。ロボットの实物大モデルが、葛飾区郷土と天文の博物館で、4月まで展示されています。

探査ロボ開発

葛飾で展示も

向けた共同研究を開始。その後、共同研究にはソニーや同志社大も加わった。完成したSORA-Qはシンプルで軽いうえ、丈夫な構造が特徴だ。月面に放出されると、中央から割れて変形し、二つの外枠を車輪として回転させて進む。乗り物から人型ロボットに変形する同社の名作玩具「トランスフォーマー」の技術などが応用されているという。

また、月面の細かい砂やきつい傾斜の対策として、両輪を同時に動かす「バタフライ走行」と交互に動かす「クローリング」を組み合わせた。同社の広報担当者「長年培われた技術が生かされている」と自信を見せる。

実は、SORA-Qの月面着陸への挑戦は今回で2度目となる。

22年12月に宇宙企業「アイスペース」(中央区)の事業で地球をたち、23年4月に月に近づいたが、着陸船が制御不能となって月面に衝突した経緯がある。

今回SORA-Qが搭載されたJAXAの無人探査機「SLIM」は23年9月7日、鹿児島県の種子島宇宙センターからロケットで出発した。

【1】「SORA-Q」は、どのようなロボットでしょうか。記事を読んで書きましょう。

(2024年1月17日
読売新聞都民版より)

月の起源に迫るため、岩石を撮影するのがSLIMのミッション。SORA-Qはその周辺を撮ったり、画像データを地球に送ったりして援護する。

【発展問題】「SLIM」の目的や成果について、調べて書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

◆日本の10倍以上の人口を抱える中国で、人口が減りはじめました。将来の国づくりへの影響を心配する声も出ています。

中国の人口減 2年連続

世界

中国の人口減少が止まらない。中国政府は17日、2023年末の中国本土（香港とマカオを除く）の人口が14億967万人となり、前年から208万人減少したと発表した。人口が減るのは、22年に続いて2年連続のことだ。世界最大規模の人口を誇り、経済発展を遂げてきた中国の国際的な影響力にも陰りが出てくる可能性が高い。

2年連続の人口減少は、毛沢東が指導者だった頃に進めた経済政策「大躍進」の失敗で、多くの餓死者が出た1960、61年以来のことだ。

生まれる子どもの数も7年連続で減っている。2023年の出生数は902万人で、1949年の建国以来、過去最少を更新。一方、人口に占める65歳以上の割合は、15.4%に上る。

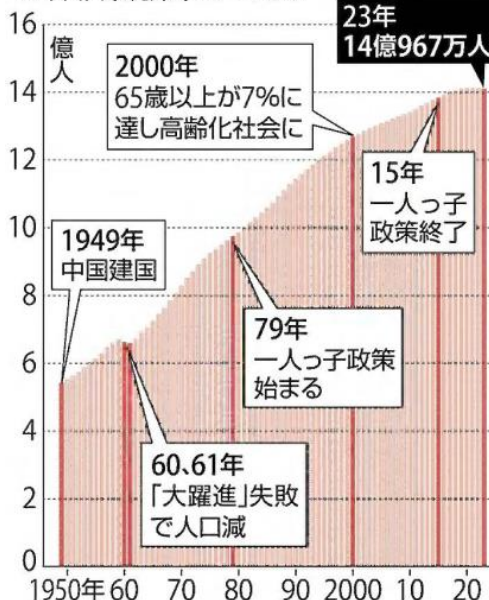
急速な少子高齢化が進んでいる背景には、人口の増加を抑えるために、79年から2015年まで続いた「一人っ子政策」がある。

中国各地では現在、第2子以降の出産に補助金を出すなど、出産を促す様々な対策が打ち出されている。ただ、教育費や養育費が高い上、価値観の変化から結婚や出産を望まない若者も増えており、十分な効果に結びついていない。

新型コロナを徹底的に封じ込める「ゼロコロナ政策」などの影響で、中国経済は停滞が続き、若者の失業も深刻だ。習近平政権は、建国か

中国の人口推移

※中国国家统计局のデータから



ら100年となる今世紀半ばまでに、アメリカと肩を並べる「社会主義現代化強国」の実現を目指しているが、「中国に新たな国際秩序を構築する力はない」と指摘する専門家もいる。



北京市内を歩く親子
(昨年11月30日)

ワード？ラボ

一人っ子政策

中国政府が1979年から2015年まで実施していた人口抑制対策。夫婦1組が出産できる子どもの数を原則1人に制限し、2人目からは罰金を科した。その結果、生まれても戸籍に登録されない無戸籍の子どもが増え、社会問題化したほか、少子高齢化や労働できる人口の減少を招き、廃止された。

政府は出産できる子どもの数を段階的に緩和してきた。02年には一人っ子同士の夫婦に、13年には夫婦のどちらかが一人っ子の場合に、それぞれ第2子をもうけることを認め、15年にはすべての夫婦を対象を広げた。21年以降は「3人まで」とされている。

(2024年1月26日
読売中高生新聞より)

【1】中国政府の人口減少対策に効果が出ていない理由を説明しましょう。

【2】中国以外の関心のある国について、人口やその増減について調べ、裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

カギケノリによる メタン削減のイメージ

カギケノリ



餌に混ぜる

げっぷ



げっぷに含まれる
メタンの排出量が大幅減

鹿島が量産技術 げっぷ中9割抑制
ゼネコン大手の鹿島建設 牛や羊などの反すう動物の
は、牛のげっぷに含まれるメタンを減らす効果のある海藻
「カギケノリ」の量産技術を 胃では、餌を消化する際にメ
開発した。メタンは二酸化炭 タンが発生し、げっぷとして
素(CO₂)の約25倍の温室 大気中に排出される。国立環
効果が、世界的に削減が 境研究所によると、日本では
課題となっている。鹿島は今 2021年度にCO₂換算で
後、酪農家などと連携して研 2740万トンのメタンが排出
究を進め、牛の飼料として実 された。このうち、牛などの
用化することを目指す。 家畜由来が約3割を占める。
カギケノリは筆の穂先のよ

うな形をした紅藻類の一種

で、日本を含む太平洋海域に
分布する。飼料に混ぜて牛に
食べさせると、メタンの発生
を抑制して排出量が9割以上
減るとの研究結果が海外で報
告され、各国で養殖技術の研
究が進んでいる。
鹿島は、10〜30センチの高さに
まで育つカギケノリを採取し
て1〜2日に切断し、水温や
塩分、光量などを調整しながら
陸上の水槽で培養すること
で、2週間で約4倍の質量に
増やすことに成功。鹿島によ
ると、カギケノリを陸上で量
産する技術は国内初という。
昨年4月に2畝の小型水槽
で実験を始め、現在は100
0畝の屋外水槽で量産できる
ようになった。さらに研究を
進め、量産を目指す他社への
技術供与などを検討する。鹿
島は1984年に神奈川県葉
山町に葉山水域環境実験場を
設立し、海洋環境の保全に関
する研究を進めている。

◆地球温暖化の一因とされるメタンの削減につな
がる海藻の量産技術を、日本の大手建設会社が開
発しました。
(2023年12月25日 読売新聞朝刊より)

メタン減へ 牛飼料に海藻

【1】牛の飼料にカギケノリを混ぜると、なぜメタン削減につながるのか、記事を読んだり、調べたりして説明しましょう。

【発展問題】メタンやCO₂などは「温室効果ガス」と呼ばれます。その排出量を減らすため、あなたにできる工夫を考えて、裏に書きましょう。



©The Yomiuri Shimbun

年 組 () 名前

サイン



◆冬の釧路湿原を走る観光列車
「SL冬の湿原号」の運行が始まりました。

Hokkaido steam train runs through wintery wetlands

A sightseeing steam locomotive that runs the 48-kilometer-long stretch on the JR Senmo Line between Kushiro and Shibecha stations in Hokkaido began its annual winter service on Saturday. The SL Fuyu-no-Shitsugen train passes through the snow-covered Kushiro Wetlands.

The locomotive, manufactured in 1940, whistled as it departed Kushiro Station just after 11 a.m. on Saturday, attracting many railroad fans along the line.

A 47-year-old woman from Muroran, Hokkaido, who boarded the first train with her family, said, "The powerful smoke rising from the locomotive looked so cool."

The service started in 2000, and a total of over 320,000 passengers have boarded the train since then. This season's operations will run through March 20, mainly on weekends.

(2024年1月22日 THE JAPAN NEWSより)

【1】記事の蒸気機関車が走っている都道府県名と駅間、距離を英語で書きましょう。

【2】乗車した観光客がどのような感想を話したか、日本語で書きましょう。

wetlands: 湿原、sightseeing: 観光の、steam locomotive: 蒸気機関車、JR Senmo Line: JR釧網線、Kushiro: 釧路、Shibecha: 標茶、annual: 例年の、1年の、manufactured: 製造された、whistle: 汽笛を鳴らす、railroad fans: 鉄道ファン、Muroran: 室蘭、board: 乗車する

上手な医療のかかり方

出前授業 in 明星高等学校

高いレベルの医療を、だれもが安心して少ない負担で受けられる日本。少子高齢化や、都市部への人口集中が進む中で、この環境を守り、よりよいものにしていくためには、どうすればいいのでしょうか。「上手な医療のかかり方」プロジェクトを展開する厚生労働省の担当者を講師に迎え、高校生が考えました。

<講師>厚生労働省 医療政策企画官 坪口創太さん

必要な時、必要な人が
医療を受けるために

考えよう

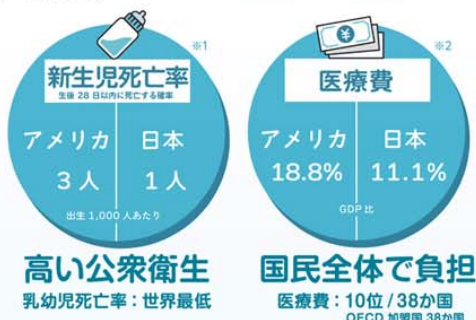
ケガや病気…救急車を呼ぶか悩んだら？

東京都府中市にある明星高校で行われた出前授業には、同高の1年生31人が参加しました。講師は、厚生労働省の坪口創太・医療政策企画官です。高校生たちが医療を意識するのは、部活でケガをしてしまったときや、休日や夜間に急に具合が悪くなったときです。坪口さんは、判断に迷った時に医療関係者のアドバイスを求められる相談ダイヤル「#7119」を紹介。「何も考えず救急車を呼んでいたら、何台あっても足りません。判断に迷う際に相談してみてください」とアドバイスしました。



実はすごい！日本の医療

日本にはたくさんの医療機関があります。坪口さんは、「急性期」「回復期」「慢性期」などに分かれた医療機関の役割を解説。日頃から近くの診療所などを「かかりつけ医」としておくことで、「何かあった時に相談できるようにして、必要に応じてより高度な医療機関に紹介してもらえるようにしておくことが大切」と話しました。



2040年、高齢化がピーク…どうする医療!?

日本の医療は世界的に見ても高いレベルにあると言われています。坪口さんが、新生児の死亡率が低く、医療費の負担も少ない日本の現状を米国と比較しながら解説すると、高校生たちは目を見張りました。高校生たちが社会で活躍する2040年。日本は高齢者人口のピークを迎えます。坪口さんは、今の医療体制を維持するために「地域ごとに医療機関や医師を適正に配置し、医師の働き方改革も必要」と訴えました。

グループワークで意見交換

予防策のアイデアを発表！

必要な医療をみんなが受けられるようにするにはどうすればいいのでしょうか。高校生と一緒に考えてもらおうと、坪口さんが出したテーマの一つが、「高齢者が転倒して救急車を呼び、大学病院にかかったが、特に異常はなかった」というケースです。高校生たちは、「まずかかりつけ医に相談する」「救急車を不用意に呼ばない」などの意見を出し合いました。坪口さんは、「救急車を呼ぶことを我慢しなくてもいいが、相談ダイヤルなどを上手に利用してほしい。必要な人が必要な医療を受けられる仕組みを整えていくことが大切」とメッセージを送りました。



医師の「働き方改革」も必要なんだ
ふじもり あみ 藤森 愛美さん

「グループワークでは、会社が健康診断を受けやすくする仕組みをつくるのが大切という意見があり、新鮮だった。医師の働き方改革も必要という点について知ることができた」



自分でも日々の生活に気をつける
うつのみや りつうま 宇都宮 琉真さん

「日本は医療の環境が良いことを学んだ。一方で、地域によって医師の偏りも問題になっていると感じた。自分でも日々の生活に気を付けて、必要な人に医療が提供できるようにしたい」



医療について、もっと知りたくなった
ほそや まや 細谷 真矢さん

「元々医療には関心があった。普段は意識していないが、医療を受ける側の私たちも気をつけることが大切だと分かった。医療の仕組みや制度について、自分でも調べてみたい」

みんなの医療を守るために、活用しよう！相談ダイヤル

休日・夜間の子どもの症状で困った時は
こども医療でんわ相談 **#8000**

病院へ行く？救急車を呼ぶ？…迷ったら
救急安心センター事業 **#7119**

上手なかかり方が、あなたと医療を救う。

上手な医療のかかり方

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

かかり方、変えよう

読売新聞ワークシート通信 アンケートを実施中

いつもワークシート通信をご利用いただき、ありがとうございます。ワークシートの内容等改善のため、アンケートを実施しています。みなさまの利用実態をうかがい、よりよいワークシートを目指していきますので、ご協力をいただければありがたく思います。よろしくお願いいたします。

※ アンケートにご協力いただいた方の中から、抽選で50人に「よむYOMUワークシート」を半年間（4月～9月）、無料でダウンロードし、児童生徒といっしょに使っていただく権利をプレゼントいたします。

（当選者には後日、担当者からご連絡をさしあげます）

■回答方法

右下のQRコードからアクセスし、ご回答ください。

■締め切り

2月9日（金）必着



◇よむYOMUワークシート



子どもたちの読解力向上を目指し、読売新聞の記事を基に作成した補助教材です。小学校高学年と中学生を対象にした2種類があり、それぞれ学習指導要領に対応した設問がついています。2023年度は全国約1200校、21万人を超える児童生徒が取り組んでいます。料金は児童生徒1人あたり半年で300円（消費税込み）。詳細は下記URLをご参照ください。

<https://kyoiku.yomiuri.co.jp/unicorn/>

<問い合わせ>

読売新聞東京本社
教育ネットワーク事務局
ワークシート通信担当
worksheet@yomiuri.com

